

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100100
事業所名	グループホーム結

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 社会福祉協議会からボランティアを受け入れ、利用者との関わりを持ったり、地域幼稚園児との交流の実施を行っている。また、認知症家族会の相談や講師を請け負い地域との関わり、地域啓発に努め、交流を実践している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の運営推進会議の開催を行っている。老人会長、地域ボランティア、いきいき支援センター職員が毎回参加し、地域密着としての関わりについて意見交換を行っている。今後は多くの家族が参加しやすい様、更なる工夫と対策を検討するなど意欲的に取り組む姿勢がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認知症サポーター研修、介護フェア参加、認知症家族会の講師を担当するなど連携が出来ている。また、港区事業者連絡会の施設部会への参加等がある。介護労働対策センターとの連携の実施など、市町村開催のイベントなどに意欲的に参加している。市町村とは、生活保護者の利用者の人の身体状況や空き状況を知らせるなど連携を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議にて意見を聞いたり、面会時に家族からの意見を聞く様にしている。ホームだよりを発行する事で、家族から安心の声ももらっている。ユーザー評価や外部評価などからの改善、対策に向けて出された意見は、反映できる様に取り組んでいる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○				